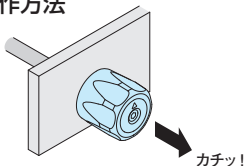
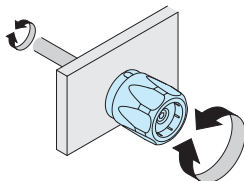


使用例・使用方法

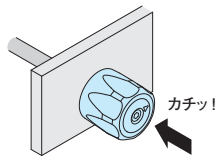
■操作方法



ノブをクリック感が得られるまで手前に引くと、かみ合っていたノブとベースのセレーションが外れます。

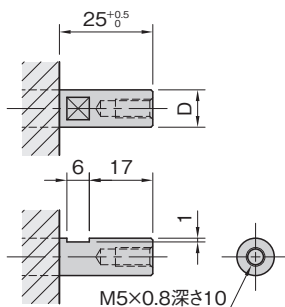


ロックが外れフリーになりますので、回転調整を行えます。



ノブをクリック感が得られるまで押し込むと、セレーションがかみ合い、回転がロックされます。

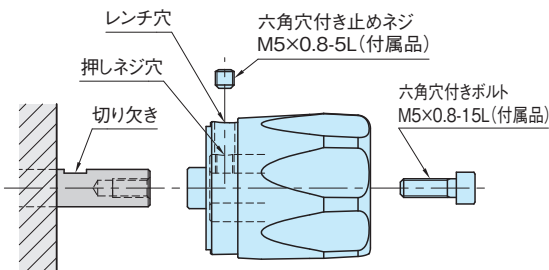
■取付け軸について



サイズ	D (g6)
OTLK4008	8
OTLK4010	10

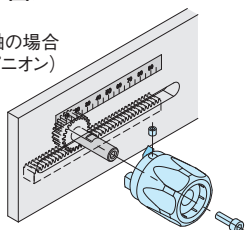
■取付け方法

1. ノブを手前に引き、ベース側面のレンチ穴とインサートの押しネジ穴の向きを合わせます。
2. 取付け軸の切り欠き部とインサートの押しネジ穴の向きを合わせて、軸に差し込みます。
3. 付属の六角穴付きボルト M5×0.8-15L で仮止めします。
4. 付属の六角穴付き止めネジで、取付け軸に仮止めします。
5. 六角穴付きボルト M5×0.8-15L を本締めします。
6. 六角穴付き止めネジも本締めします。

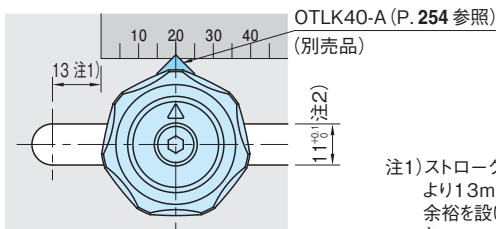
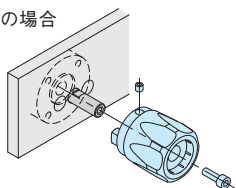


■取付け面について

ラジアル軸の場合
(ラック&ピニオン)

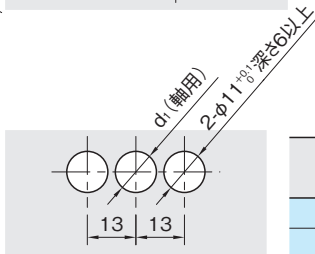


スラスト軸の場合
(送りねじ)



注1) ストロークエンドより13mm以上余裕を設けてください。

注2) 長穴ストレート部内面の仕上げ粗さは、 $1.6\sqrt{\quad}$ を推奨します。



サイズ	d ₁
OTLK4008	9
OTLK4010	11